



本社・営業本部 〒103-8502 中央区日本橋箱崎町6-6 TEL(03)3669-8120(代)

支店・営業所

札幌支店	〒060-0041 札幌市中央区大通東6-12-8	TEL(011)261-7141(代)
仙台支店	〒984-0002 仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL(022)236-4121(代)
盛岡営業所	〒020-0824 盛岡市東安庭2-10-3	TEL(019)621-3541(代)
東京支店	〒103-8502 中央区日本橋箱崎町6-6	TEL(03)3669-8118(代)
水戸営業所	〒310-0043 水戸市松ヶ丘2-3-27	TEL(029)255-3761(代)
宇都宮営業所	〒321-0933 宇都宮市築瀬町2313	TEL(028)636-3012(代)
群馬営業所	〒371-0844 前橋市古市町233-5	TEL(027)210-7755(代)
長野営業所	〒399-0033 松本市笹賀8155	TEL(0263)26-4377(代)
柏営業所	〒277-0871 柏市若柴297-12	TEL(04)7132-1500(代)
多摩営業所	〒190-0022 立川市錦町5-17-19	TEL(042)528-3051(代)
名古屋支店	〒461-0025 名古屋市東区徳川1-11-23	TEL(052)935-8531(代)
浜松支店	〒433-8117 浜松市中区高丘東2-22-15	TEL(053)439-3300(代)
大阪支店	〒553-0004 大阪市福島区玉川1-3-18	TEL(06)6444-2031(代)
神戸営業所	〒650-0017 神戸市中央区楠町6-2-4	TEL(078)367-1580(代)
広島支店	〒733-0035 広島市西区南観音7-11-24	TEL(082)291-6331(代)
福岡支店	〒812-0006 福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL(092)411-5416(代)
南九州営業所	〒891-0115 鹿児島市東開町3-24	TEL(099)269-5347(代)

販売関係会社

新潟マックス(株)	〒955-0081 三条市東裏館2-14-28	TEL(0256)34-2112(代)
埼玉マックス(株)	〒331-0823 さいたま市北区日進町3-421	TEL(048)651-5341(代)
千葉マックス(株)	〒284-0001 四街道市大日1870-1	TEL(043)422-7400(代)
横浜マックス(株)	〒241-0822 横浜市旭区さちが丘7-6	TEL(045)364-5661(代)
静岡マックス(株)	〒422-8036 静岡市駿河区敷地1-3-26	TEL(054)237-6116(代)
金沢マックス(株)	〒921-8061 金沢市森戸2-15	TEL(076)240-1871(代)
富山営業所	〒930-0827 富山市上飯野字樋向割10-8	TEL(076)452-0182(代)
福井営業所	〒918-8237 福井市和田東2-17-11	TEL(0776)27-3378(代)
京滋マックス(株)	〒612-8414 京都市伏見区竹田段ノ川原町9	TEL(075)645-5061(代)
岡山マックス(株)	〒700-0971 岡山市野田3-23-28	TEL(086)246-9516(代)
四国マックス(株)	〒761-8056 高松市上天神町761-3	TEL(087)866-5599(代)
松山営業所	〒790-0951 松山市天山2-1-35	TEL(089)913-0608(代)

マックスサービスファクトリー(株)

本社・高崎サービスステーション	〒370-0031 高崎市上大類町412	TEL(027)350-7820(代)
埼玉サービスステーション	〒331-0823 さいたま市北区日進町3-421	TEL(048)667-6448(代)
札幌サービスステーション	〒060-0041 札幌市中央区大通東6-12-8	TEL(011)231-6487(代)
仙台サービスステーション	〒984-0002 仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL(022)237-0778(代)
名古屋サービスステーション	〒461-0025 名古屋市東区徳川1-11-23	TEL(052)935-8210(代)
大阪サービスステーション	〒553-0004 大阪市福島区玉川1-3-18	TEL(06)6446-0815(代)
広島サービスステーション	〒733-0035 広島市西区南観音7-11-24	TEL(082)291-5670(代)
福岡サービスステーション	〒812-0006 福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL(092)451-6430(代)

●マックスお客様相談ダイヤル(無料) 0120-228-358
月～金曜日 午前9時～午後6時
『ナンバーディスプレイ』を利用しています。

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

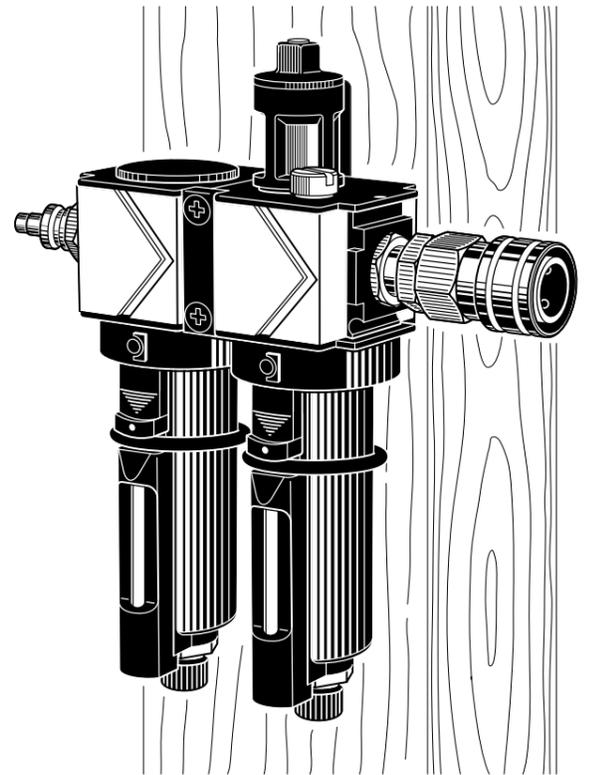
070426-00/00

マックス スーパーエア 2点エアセット ACH-FL2

取扱説明書

警告

- 使用する前に必ず取扱説明書を読む。
- 設置場所は、壁・柱等安定した所へ固定する。
- 高温や、直射日光のあたるところでは、絶対に使用しない。
- 落下させない。
- 衝撃を与えない。
- エアホースをつないだ状態では、ケースは絶対に外さない。
- 給油する前に、入口側・出口側のホースを外す。
- 給油は給油口から行う。
- 改造しない。
- タービン油2種 ISO VG32 (JIS K 2213) 相当のオイル以外使わない。
- 揮発性可燃物(ガソリン・シンナー等)のある場所では使用しない。
- 移動時、作業終了時は、ドレンと圧縮空気を排出する。
- 異常を感じたら絶対に使用しない。



- この取扱説明書は常時内容が確認できるよう保管してください。
- 本機の仕様は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。



このたびは、マックススーパーエア・2点エアセットをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本機の取扱いにあたって、この取扱説明書を最後までよくお読みください。使用上の注意事項、使用方法、能力などについて十分ご理解の上、安全に適切にご使用くださるようお願いいたします。

1 表示について



警告

この表示は、取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。



注意

この表示は取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。また、取扱いを誤った場合には、スーパーエア・2点エアセット本来の性能を発揮しないばかりでなく本機の損傷につながる事が想定される場合を表しています。

●絵表示について



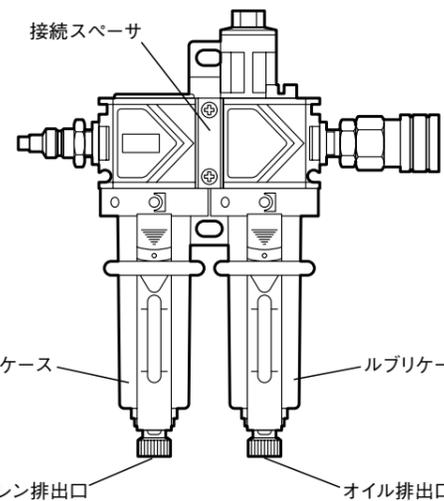
禁止

この記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近く
の表示は具体的な禁止内容です。

2 製品仕様

商 品 名	マックス スーパーエア・2点エアセット
商 品 記 号	ACH-FL2
質 量	1.3kg
寸 法	180 (L) × 70 (W) × 195 (H) mm
メ イ ン 機 能	ドレン排出機能・潤滑油供給機能
ろ 過 度	5 μm
使 用 流 体	空気
使 用 圧 力	0~2.3MPa
流 体 温 度	5℃~60℃
周 囲 温 度	5℃~60℃
使 用 オ イ ル	タービン油2種 ISO VG32 (JIS K 2213) 相当
貯 油 量	最大30ml

3 安全作業のために



警告

- エアホースをつないだ状態では、フィルタメタルケース及びルブリケータメタルケースは絶対に左右に回さない。
- 揮発性可燃物(ガソリン・シンナー等)のある場所には絶対に設置しない。
- 接続スペーサネジは絶対に緩めない。
- 絶対に改造・分解しない。

注意

- 製品取り付けは配管接続部を上、ドレン排出口・オイル排出口を下にし、垂直に使用する。

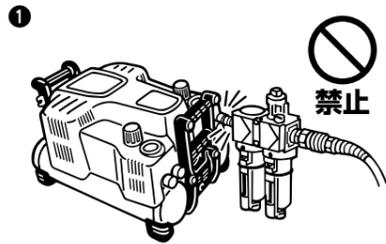
4 取付方法

本体背面の取付金具を利用して、柱等にネジ又は釘で固定してください。
又、本体とスーパーエア・コンプレッサとの接続にはスーパーエア・ホース（別売）をご使用ください。
尚、その際IN側とOUT側のエアホース長合計が30m以下、本機から釘打機までを5m以内でご使用ください。（エアホースの長さは、5m・10m・20mのものを組み合わせてご使用ください。）

警告

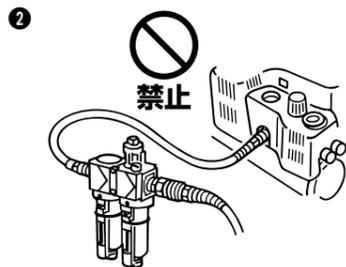
① スーパーエア・コンプレッサのエアチャックに本機を直接取り付けない。

取り付けた本機とエアコンプレッサの振動により、配管部の破損を招く恐れがあります。



② スーパーエア・コンプレッサのタンク接続口から直接接続することは、絶対にしない。

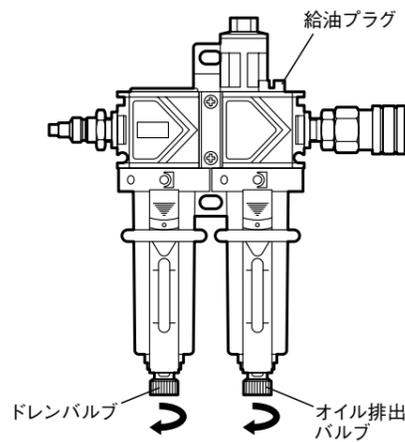
使用圧力範囲を超えたエアが本機に充填され、思わぬ破壊事故を招く恐れがあります。



- 3 -

5 点検事項

フィルタドレンの排出及びオイルの給油。



- ① フィルタケースのドレンは作業開始前に必ず排出を行ってください。（ドレンバルブは左に回すと開きます。）
- ② オイルを供給する際は、事前にIN側・OUT側のホースを抜き、給油プラグをゆっくり左回転させて外してください。その後、給油口より、レベル窓から見える範囲内で給油してください。
- ③ オイルは「マックス詰替用オイル（商品番号：XB93705）」[タービン油2種 ISO VG32（JIS K 2213）相当]をご使用ください。

注意

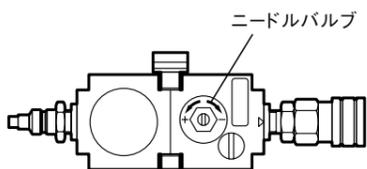
- ドレン排出及び残エア（オイル）排出の際、ドレン・ゴミ・ホコリ・オイル等の飛散に注意する。
- 給油の際、給油プラグはゆっくり左回転させて外す。
- 給油は給油口から行う。
- ドレンバルブ及び給油プラグは指で回す。
ドレンバルブ・給油プラグは、エア・オイル排出、給油の際、指で回らないときは六角レンチをご使用ください。

警告

- エアホースを連結したまま、オイルの供給は絶対に行わない。
- オイル供給は必ずオイル給油口から行う。
- エアホースをつないだ状態では、フィルタメタルケース及びルブリケータメタルケースは絶対にはずさない。
本体の機能に支障を来すだけでなく、高圧エアによる思いがけない事故につながります。

- 4 -

6 オイル滴下調整

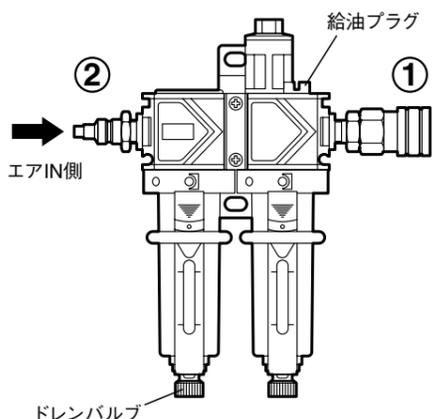


ルブリケータの油量調整は、滴下ドーム上部のニードルバルブを左に回すと滴下量が多くなります。尚、滴下量が多すぎない様に気を付けてください。
（ネイラは釘100～200打に一滴：右に回して閉めきった位置から左回して1/2回転前後が目安。）

7 作業開始と終了

※作業開始：エアチャック接続順序 ②→①

※作業終了：エアチャック取り外し順序 ①→②



① 作業終了後エアホース取り外しの際、ホース取り外し順序としてスーパーネイラ側①から先に外し、次にエアコンプレッサ側②を取り外してください。

② ドレンバルブを緩めて、ドレンの排出を行ってください。

警告

- スーパーネイラを使用しない時は、必ずスーパーネイラ側のエアチャックを外す。

- 5 -

8 定期点検

2年に1回、不具合が無い場合でもお買い求めの販売店又はマックスサービスファクトリー(株)にお持ち頂き、点検（有償）をおすすめします。

尚、お客様ご自身での点検・分解は絶対に行わないでください。

- 6 -